

ほっと安心 ふっと嬉しい 個別的日常生活支援ガイド

所属 組 氏名 D子 策定責任者 策定年月日 平成 19 年 4 月 1 日

1. <起床>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全て自分でできる		<ul style="list-style-type: none"> 起床時間になったら『おはよう』の声かけを必ず行う。 布団は本人から手伝って欲しいと要望があれば答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 起床時間（6：30）になったら声かけをする時間を守る。 朝の挨拶をきちんとし『気分はどうですか』等の声かけをして気持ち良く起きれるような雰囲気を作る。 本人のペースに合わせいろいろ言わない。 起床が遅いと日課が遅くなってくるので食事時間に来てもらえるよう声かけしておく。

2. <着脱>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全て自分でできる		<ul style="list-style-type: none"> 自分でできる為本人に任せる。 脱いだ衣類を頼まれた人は洗濯をして干す。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人にまかせ、いろいろ言わない

3. <洗面>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全て自分でできる	<ul style="list-style-type: none"> 水道は男子トイレと女子トイレの間の水道を使用 洗顔クリーム、ヘアークリームは自分で用意できる 	<ul style="list-style-type: none"> 整髪などの支援が必要な時には、自分から言って来てくれるので頼まれたら支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 水をたくさん使用する事についていろいろ言わない。（ジャージャー出して使う） 気持ち良く使用できるように配慮する。 全て本人のやり方があるので任せておく。 洗顔クリーム、ヘアークリームが無くならないように配慮する（母が購入する為、あるかないか担任がチェックする）。

4. <食事>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
・全て自分でできる	<ul style="list-style-type: none"> 専用の急須のお茶を用意 キャベツなど生野菜にはさっとお湯をかける ふりかけ2個を用意 台拭きと口拭き プーさんのプラコップ(自分専用) 朝食ではご飯を食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ほとんど自分でできる。 食堂用のやかんや醤油さしなどを使い、戻し忘れたら『片付けようね』と声をかける。 自分で用意する為、やさしく見守る。 急須の温度が熱過ぎないように気をつける。 支援してもらいたい時には自分から言ってくるので快く応じる。 朝礼には抱っこして欲しい人なので頼まれた人は抱っこする。 給食に関して「もっと食べたい」という気持ちがあるが、食べたい時は家で食べてきたり、外食で食べたりすることを話し、我慢してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 食堂に来るのが遅い時があるが本人のペースに任せ『用意できているよ。どうぞ』と声かけして気分良く入って来れるようにする。 食事の際、その日の出来事などいろいろ話しかけてくるので楽しく会話をしながら食事ができるように配慮する。 コーンスープや卵スープを飲む時があるので器などの要求には快く応じる。 本人からの要求があるときには配慮する。 《嗜好》 ケーキが大好き 魚が嫌い 8時間労働をがんばっている朝礼までに朝食が食べられるように声かけをする。

5. <歯磨き>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 自分で磨く事ができる 		<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯をしていて本人に任せると不十分な為、職員が介助する。入れ歯をしていなくて合わなくなってしまうことがある（マニュアル洗面所に掲示してある） 	<ul style="list-style-type: none"> 本人から『磨いて下さい』と来た時にはすぐにできるようにする。 出来た事、頑張ったことを誉める。 歯槽膿漏になりやすいので注意する。

6. <排泄>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 全て自分でできる 和・洋式どちらでも良い 	<ul style="list-style-type: none"> トイレットペーパーはペーパーホルダーにきちんとあるようにする ナプキン1袋が流しの下にいつもあるようにする 生理の時、本人の希望によりポルタレンを使用する 	<ul style="list-style-type: none"> 生理の時はアダルパーとナプキンを使用する 本人に任せる。 ナプキンは生理の時のみ使用するようには声かけをする。 生理で血液の量が少なくなって来た時にはナプキンを1枚にしてもらう。 『ナプキンください』と言って来た時には1袋渡す 生理になるとトイレに毛布を敷き自分でナプキンを交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で全てできるがトイレットペーパーをたくさん使いトイレが詰まってしまう事があるため、『1度にたくさん使うと詰まってしまうよ』という話を話す。 生理の時以外にナプキンを使用している時はナプキンの正しい使い方を教え何日も使っていると蒸れてしまうことを伝える ナプキンは沢山持っている安心するので1袋渡しておく ナプキンをトイレに捨てる事がある為『トイレが詰まってしまうよ』と優しく話をする。 トイレットペーパー、ナプキンどちらも上手に使えた時に誉める。 生理中『おまじないして』と言って来た時には快く引き受け、お腹をさすりながら『お腹痛くて大変だね』『痛い痛い遠くのお山に飛んで行け』など優しい声かけをする。 生理中でも静養しないで過ごせた時は誉める。 本人からの訴えがあった時には気分良く静養してもらえるように配慮する。

7. <入浴>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 全て自分でできる 	<ul style="list-style-type: none"> シャンプー、リンス、石けん、タオル、垢擦り、洗面器は自分のものを使用。 バスタオルは学園のものを使用（クマさん、花柄） 	<ul style="list-style-type: none"> 自分でできるので本人に任せる。細かい事はいろいろ言わない。 自分で洗ってから『さん洗ってほしい』と言った時には快く応じる。 他のメンバーさんにちょっかひを出す事があるため配慮が必要。 最後に入浴するので毛布を片付けるようお願いしておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 石けんはなくならないうちに新しいものを渡す。 湯船のお湯をザーザーと体にかけて沢山使用するが自由にしてもらいいろいろ言わない。 生理の時には湯船に入れないことを悲しがりいろいろ言うが『入りたいね。でも、我慢できて偉いね』『生理が終わったら入れるからね』等共感しながら誉めたり励ましたりする 入浴後は着替えた衣類をすぐ『洗濯したい』というので頼まれた職員は快く応じ自然乾燥をして本人に渡す（ネットに入れて渡してくれるのでそのまま洗う） 夏期、入浴のない日にシャワーを浴びたいと言って来る事があるが気分良く浴びてもらう。 毛布が片付けられたか確認できていたらしっかりと誉める 通常、本人の希望で行き帰りは自分で歩いて行ってくる。11月下旬から2月の期間は本人の希望があれば帰りのみB勤の職員が16：00に迎えに行く。

8. <就寝・夜間>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全て自分でできる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ココアの準備(頼まれた職員が準備する) ・ 冬期は電気毛布使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寝る前にココアを飲むのでココアを作ること。頼まれたら快く作り一緒に飲めるようにする ・ ココアを飲む時間は本人と相談して決める ・ 冬期間は電気毛布を使用するので本人に聞いてダイヤルを幾つにするのかを確認する(ダイヤル3を基準とする) ・ 自分の身の回りのことは自分でするのでいろいろ言わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全て本人に任せいろいろ言わない。 ・ 『～してください』と言って来た時には快く応じる。 ・ 夜のココアを飲む時間を楽しみにしているため大切な時間に考え本人の希望で子守唄やトントンや添い寝に応じる ・ 布団回りにハンカチ、人形、タオルなどいっぱい並べて寝るのでそれらを大切に、踏んだりしない。 ・ 就寝準備に時間がかかるが全て本人に任せ、本人の要求がある時に対応できるように心掛けておく。 ・ 子守唄などのCDを聞きながら寝ることがあるが音が大きすぎる時には小さくするようお願いをする。 ・ マグカップを自分で洗えるので時々替える。

9. <爪切り>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全介助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 爪切り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 爪が伸びていることを伝え了承を得てから切る。 ・ 誰に切ってもらいたいか確認する。 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上手に切ることができたら『おねえさんだね』『えらいな』等誉める。

10. <耳そうじ>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全介助 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耳かき ・ 綿棒 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耳あか掃除をすることを伝え本人の了承を得てから始める。 ・ 誰にやってもらいたいか確認する。 ・ 膝枕をして耳かきを使用し耳あかを取る。 ・ 痛くないか確認しながら行う。 ・ 仕上げに綿棒を使用しきれいにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ その都度、痛くないか確認しながら行う。 ・ 上手にできたら『おねえさんだね』『えらいな』等誉める。

11. <ひげ剃り>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容

12. <移動>

ADLレベル	環境設定	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で歩くことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内 ・ 自分で全てできるので本人に任せる ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員からいろいろ言われることを嫌がるので本人からの訴えがあった時に対応していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人に絶対に任せて助けてもらいたい時をお願いを聞くようにする。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外 ・ ・ (旅行などではメガネ使用) 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が外へ出かける際、自分で必要だと思うものは持って行きたい人なので持ちやすくしたり、少しでも簡単に持って行けるように配慮する。

13. <健康>

一般的な健康状態（体力、疲れ易さ、風邪のひき易さ等）	てんかんの状況と対応 （発作の有無・服薬の内容・原因と思われること・発作の状況や対応）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 風邪は引きにくい。 ・ 精神的プレッシャーに弱い（下痢、嘔吐、生理になりやすい） ・ 生理時は職員に特に気をかけて欲しく、ヨシヨシしたり、声かけを多く行うようにする。また、H18年度冬の帰省前生理がきたが本人から「早く来てよかった」と言う言葉も聞かれた。 ・ 静養すると長く、解決するまで静養している。通院したい人だが、精神的なもので体調を崩す事がほとんどなので、まず本人の心の問題を解決するようにする。 	・ なし
風邪・発熱時の状況と対応 （症状のおよその傾向と対応・静養の仕方・食事への配慮・検温の仕方等）	内科的疾患（腹痛・下痢・便秘等の状況と対応）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一度風邪を引くと依存したい気持ちが強くなったり、心配なことがあるとなかなか治りにくい。 ・ 脇の下で検温。測定できるまで職員はそばにいること。 ・ 布団で静養できる。アイスノン、ボカリの要求あり。食事はお粥の要求が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心配なことがあると下痢をする。 ・ 下痢で静養している時はお腹をさすったり『パワーを送るね』とお腹に手を当てるなどのヨシヨシが必要である。
皮膚科的疾患（水虫・アトピー性皮膚炎・脂漏性湿疹等の状況と対応）	その他の疾患（耳鼻咽喉科・眼科等の状況と対応について）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 太ももに湿疹ができることあり。本人より治療の要求があった場合、誰に治療してもらいたいか確認し治療する。 ・ 本人、いじってしまうので包帯を巻く（本人からの要求もあり） ・ 右腕にケロイドあり。本人気にしている（以前は注射で治療している） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生理が重い人。生理の際、ポルタレンの要求あり。誰に入れてもらいたいかを確認し、時間を見て指名された職員が入れる。 ・ 生理中、本人が静養したいと言う時は静養してもらう。 ・ お腹をさすったり『パワーを送るね』とお腹に手を当てるなどヨシヨシが必要である。 ・ 生理中のナプキンは一袋わたしておく。大量に使用し、また在庫が手元にないと不安がるため切らさないようにする。
視力・聴力	内服薬の服用方法
<ul style="list-style-type: none"> ・ 視力は悪い。 ・ 眼鏡を持っているが普段は使用しない（旅行時のみ使用） 	・ 粉薬、錠剤とも問題なく服用できる。
外用薬等の使用方法	本人の異常（発熱・頭痛・腹痛・歯痛）の訴え
<ul style="list-style-type: none"> ・ 絆創膏、包帯ともにできる。大きさに絆創膏、包帯をすることが好きでいつまでもしている。 ・ いつまでもしていきたい気持ちを大切にしつつ、治ったら外せるよう声かけを行う。生理時にポルタレン使用。お腹にカイロを貼る。 	・ 体調が悪いと本人より訴えがある。

14. <通院の状況>

通院の状況	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 通院については問題ない。 ・ 体調を崩すと本人から通院の要求がある。 ・ 注射、点滴をやりたい人。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医者に聞かれると痛くなくても『痛い』と答えてしまうので職員が症状をきちんと伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通院が決まったらいつ誰と行くのかカレンダーに書き込む。また、メモを本人に渡すと安心して待つ事ができる。 ・ 時間の感覚がないので『お昼たべたら』とか本人にわかりやすく説明をする。

15. <身の回り品等の整理整頓>

整理整頓の状況	支援の方法	心づかいの内容

<ul style="list-style-type: none"> すべて本人に任せる。 洗濯物などは職員がたたみ本人に渡すが居室の入り口に山積みしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の好きな場所に置いてもらう。 すべての物について置く場所を決めているのでいろいろ言わない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の好きな場所に置いてもらっているが、洗濯物などが崩れている事があるので本人に話し直してもらう。もし、本人から頼まれた場合、頼まれた職員が直してあげる。
---	--	---

16. <金銭管理と使用>

管理と使用の状況	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> お小遣いは本人が管理している。 やりたい事が多く毎月のお小遣いでは足りないので、本人と相談して優先順位をつけてもらい、今月やれることと来月以降になるものを決める。 	<ul style="list-style-type: none"> 月初めに本人と相談の上、今月やる事を決めわかりやすく用途別に封筒に分け本人に渡す。 夏季には日曜日のジュースを勝手に平日にも飲んでしまい残金が違ってしまうことがあるので職員に一声かけてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 金銭感覚がないため、1000円でどのくらい買えるか分からない。職員が『 個なら買えるよ』と教えてあげると、安心して買い物ができる。 欲しい物が次から次に出てくるので『ここで買ったなら 買えなくなるけどどうする?』と相談すると本人、我慢するものをおしえてくれる。

17. <電話>

掛けている状況	支援の方法	心づかいの内容
<ul style="list-style-type: none"> 本人から電話の要求がある。 電話には本人が受話器を持ちお話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> なかなか言いたい事や伝えなたい事が言えない人なので職員が代弁する。 	<ul style="list-style-type: none"> 両親にうるさい事を言われると言い返せない為、いろいろ言わないで欲しい事を伝える。 H18 年度2学期より徐々に父に分かってもらいたいという気持ちが出始めているので、母のみではなく、父にも気持ちを伝える場面を支援していけるようにする。

確 認		
園 長	主 任	保 護 者
月 日	月 日	月 日